

Rotary



白河西ロータリークラブ

SHIRAKAWA WEST ROTARY CLUB

2023～2024年度クラブ目標

創立1986年

『みんなが楽しい ロータリー』



世界に希望を生み出そう

2023-24年度国際ロータリーテーマ

会長 佐藤幸彦
幹事 村上堅二



第1783回例会

令和5年11月16日(12:30～13:30)

○ソング

- 四つのテスト

○スマイルBOX

- 佐藤幸彦会長（地区大会に参加された皆様、お疲れ様でした。又、表彰された皆様、おめでとうございます。中目会員、卓話ありがとうございました。）
- 村上堅二幹事（地区大会には多数のご参加ありがとうございました。金田さんが決まりました。それから11月23日より新しいジムの見学会になりますので御来店お待ちしております。それから、昨日孫が生まれました。）
- 金田昇会員（10、11日の地区行事に沢山の会員の参加をいただき、ありがとうございました。）
- 関谷亮一会員（地区大会に出席されました会員の皆様ご苦労様でした。正式に金田昇会員がガバナーノミニーとして発表されました。我クラブ上げて盛り上げましょう。山縣栄寿様入会、おめでとうございます）
- 永野文雄会員（財団委員長の中目会員、卓話ありがとうございました。11月12日の地区大会はお世話になりました。金田会員おめでとうございます。）
- 渡部則也会員（長期欠席となってしまう申し訳ございません。遅くなりましたが、誕生日・結婚祝をいただきありがとうございます。まとめてスマイルさせていただきます。）
- 十文字光伸会員（山縣先生、入会おめでとうございます。中学校の卒業式に贈っていただいた長渕剛の（乾杯）の歌は、今でも心に響いています。）
- 中目公英会員（ロータリー財団委員長として卓話をさせていただきましたので。地区大会でロータリー財団の寄付上位クラブとして表彰されました。皆様のお力添えに感謝いたします。）
- 松永紀男会員（とりあえず。）
- 佐藤清作会員（さむい日が続き冬が早くやって来たようです。体調に気を付けて過ごしています。山縣栄寿様、入会おめでとうございます。）

▶第1783回例会出席状況 (R5年11月16日)

Ⓐ 出席免除を受けていない正会員数	54名
Ⓑ 出席免除の適用正会員数	14名
Ⓓ 全正会員数	68名
Ⓒ ①の出席者数	28名
Ⓔ ①のメイクアップ者数	0名
Ⓕ ②の出席者数	10名
Ⓖ = Ⓒ + Ⓔ + Ⓕ (メイクアップ補填後の出席会員数)	38名
Ⓗ = Ⓓ - (Ⓑ - Ⓕ)	64
Ⓘ = Ⓖ / Ⓗ × 100 (例会出席率)	59.3%

【今週の仮メイクアップ会員】

- 11月3日 ジロ・デ・シラカワ
佐藤幸彦、吉田充、齋藤孝弘、池田浩章、佐川京子、吉成茂、運天直人、青木大、鶴丸彰紀、高島裕
- 11月11日 地区大会
佐藤幸彦、村上堅二、金田昇、十文字光伸
- 11月12日 地区大会
佐藤幸彦、村上堅二、阿部克弘、十文字光伸、金田昇、大住由香里、大竹憂子、井上敬裕、関谷亮一、鶴丸彰紀、堀田一彦、諸橋和典、山口治、吉田充、渡部勝也、中目公英、永野文雄、成井正之、松永紀男

▶例会日：第1・第3木曜日(12:30) その他の木曜日(18:30～19:30)

▶例会場：白河市新白河駅前 東京第一ホテル新白河

▶事務局：〒961-0957 福島県白河市道場小路96-5 (白河商工会議所内) ☎23-3101 FAX22-1300

本日のプログラム

■会長の時間

佐藤幸彦会長



皆さん、こんにちは。まずもって、先日日曜日行われました地区大会へ行かれた皆様、大変お疲れ様でございました。「パルセいいざか」で行われまして、バスで行ってまいりました。参加された皆さん、本当にお疲れさまでございました。その地区

大会の本会の中で、次年度金田ノミニという事で正式に発表がございました。おめでとうございます。26～27年度のガバナー候補という事で発表がございました。その中で一点、皆さんにご報告したいんですが、講演会の中で鎌田實先生という、この方お医者さんなんですが、講演会がございました。久々に聞いた後援会の中で非常に良い内容だったので、ちょっと皆様に披露させていただきたいと思うんですが、この方は諏訪中央病院の名誉院長をはじめ、本を多数出版されてる方でした。チェルノブイリやイラク、東日本大震災の被災地支援等もかなりやってる方でした。その中で、私が一番気になって良かったのが、人間が幸せを感じる時はどんな時でしょうかとありまして。大体の方が、美味しい食べ物を食べたりとか、旅行、温泉、家族団欒、子供と一緒にいる時とかというのがございました。幸せになるための一番必要なものとはということで、大体の方がお金とか一番に来るそうでございます。ただ、この方はお金ではない、健康であることが一番であると。健康であれば、美味しいものも食べられるし、旅行にも行けるし、家族団欒もできるということで、健康を一番に考えるようにということで講演がございました。その中で、皆さんに我々受講生も全員やったんですが、ちょっと30秒だけ、食べてる方はそのまま結構ですけども、皆さんちょっとご起立お願いしてよろしいでしょうか。これも我々全員参加者は一回やっ



たんですが、まずは足を大きく開きます。そのままゆっくり両手を合わせます。腰の痛い方とか無理なさらずに。そのままゆっくり下がる、ゆっくり、椅子に座るような感じで。そのまま一回立ちます。たったこれだけなんです。そのまま、あと二点目行きます。右向け右。そのままスクワットというか、そのまま沈み込みです。今度は反対。そのまま沈み込み。これも行った方全員やりました。たったこれだけなんです。先生が仰るには、ふくらはぎが第二の心臓と言われておりますので、それを鍛えるのにもいいし、大腿筋、この大腿四頭筋とあるんですが、そこを鍛えることが健康になるための一番の秘訣だということでございました。先生の本を買われた方もいらっしゃると思うんですけども、座ったままでも出来る、その場で座ったまま踵の上げ下げをするとか、両手を股の間に挟んで左と右足をぐーっと

力を入れるとかいう、いろいろありますので是非暇な時にでも。さっきのスクワットですね、本当に2回でも3回でもいいと。無理してやらずに出来る時に気軽にやって健康を維持しましょうとお話がございました。

皆様にご披露したいのが西ロータリークラブで財団寄付表彰ということで、年次寄付第4位、財団寄付優秀クラブ第4位ということで。あと、米山記念奨学会、第10位。米山功労クラブ第9回ということで、こういう表彰、楯をいただきましたのでご披露させていただきます。続きまして、表彰状もあるんですが8名の方いらっしゃるので、できれば名前を呼ばれた方は前のほうにお願いしたいと思っております。金田昇会員、永野文雄会員、関谷亮一会員、諸橋和典会員、遠藤敦会員、山口治会員、成井正之会員、中目会員、前のほうに。いっぱいありますので、代表の2名のみちょっと読ませさせていただきます。



■ベネファクター認証者

- 中目 公英会員
- 金田 昇会員
- 永野 文雄会員

■ポール・ハリス・フェロー・マルチプル認証者

- 金田 昇会員 (PHF+5)
- 遠藤 敦会員 (PHF+3)
- 諸橋 和典会員 (PHF+2)
- 関谷 亮一会員 (PHF+1)

■米山功労者 (マルチプル)

- 永野 文雄会員 (第5回)
- 金田 昇会員 (第3回)

■新米山功労者

- 山口 治会員
- 成井 正之会員



続きまして、今日はいっぱいあるので。大体最後になりますけども、村上幹事が自分から言えないでしょうから、私がちょっとご披露させていただきたいと思います。皆様のレターボックスの中に入れておりましたが、村上幹事のお店に新しいスポーツジムがオープンするということでございますので。先程、健康の話しましたが、このスポーツジム、高血圧とか糖尿病にも非常に良いのでございますので、興味のある方はよろしくお願ひします。ありがとうございます。あと、個人事で続けて申し訳ないんですが、村上幹事、二日前にお孫さんが誕生しました。男の子で母子ともに健康でございます。おめでとうございます。それと、来週は例会休会になるんですが、11月30日はオープン例会とありますが、以前にオープン例会の意味を説明したかと思うんですが。皆さん、聞かれるかと思うんですが、ロータリーって何やってるのとか聞かれる方多いかと思うんですが。それこそ是非ロータリーに参加してみたらという形で、気軽に会社の方でも友人でも家族でも来ていただいて、ロータリーってこんな事やってるんだよとわかってもらう為のオープンという意味でございますので、知り合いでもなんでもロータリーにでもちょっと興味ある方はお誘ひの上、よろしくお願ひしたいと思います。また、今年も残すところあと4回の例会になりました。12月14日にはクリスマス例会が行われます。案内文が行ってるかと思いますが、是非参加のほうをよろしくお願ひしたいと思います。私のお願ひでありました、一夜限りの楽団という形で金田昇会員さんを始め、今練習を2回ほどやりまして。まだ、楽器、自分で持って自分で演奏できる方をまだいらっしやいましたら、私または金田さんのほうまでご連絡いただきたいと思います。今日は財団委員会で中目会員の卓話でございますので、どうぞよろしくお願ひしたいと思います。

■幹事報告

村上堅二幹事

- みつやま喜一連合会講演会会長 川崎眞策：御礼
- 米山記念奨学会事務局長 柚木裕子：ハイライトよねやま284号
- 株式会社 長板金：株式会社 長板金移転のご挨拶
- 県南分区ガバナー補佐 佐藤靖一、白河南RC会長 鈴木清次：インターシティミーティング参加のお願い
- 県南分区ガバナー補佐 佐藤靖一、白河南RC会長 鈴木清次：新入会員セミナー参加登録のお願い
- 白河南ロータリークラブ会長 鈴木清次：白河南ロータリークラブ週報の送付について

■正会員の証授与式



新会員挨拶 山縣栄寿会員



こんにちは。高い所から失礼させていただきます。ご入会をようやく認めていただいて、ありがとうございます。壇上で挨拶するのは3回目です。1回目が「藤田記念館」さんでやって、昼食の時だったんですけども。前回がここで。2回ともちょっと食べ物が出るって、わかんなくて。藤田さんでやった時はお昼だったんで、お昼食ってから出席したんです。でも、美味しいお弁当だったので。前回もここで夕食の時間帯だったので、その前ちょっと家で食べてきて来たんですけども。ここに入会認めてもらうためには、やっぱり出されたものを全部食わないと駄目なのかなというふうにちょっと勝手に思っていました。そんなことはないかと思うんですけども。今回は、お昼は食べずに参加させていただきまして、大変美味しいハヤシライスをいただきました。また同じような話になるんですけど「株式会社パイン」というところを起ち上げて3年目になります。不動産管理業をしております。3年目です。それまでは、学校の先生ということで30数年間務めておりました。父親が亡くなったので、事業継承しなくちゃいけないって、やっぱり公務員っていういろいろ厳しいところありまして、二股かけて仕事をやる事は出来ないというところもありましたので。その頃、年齢もちょうど58歳だったので、まあちょうどいいかなと思って。思い切って、父親が2月に亡くなったんですけども、1週間くらいで決断して今事業をしております。まるっきり公務員っていうのは厳しい世界でもあるんですけども、世の中の仕組みが全くもってわからないという。いろいろな事務関係は、事務の先生っていうのがいますので、事務の先生にお願いしていますので我々は給料明細見て、ああこうかみたい感じで済んでたんですけども。実際、今度自分で事業をやってみると、世の中の仕組みがわかってきて、やっぱり難しさとか大変さもあるんだなと思って。やっぱりこれ一人でやってたのでは、考え方がやっぱり片方に偏ってしまうかなということで。今回、ロータリーに入らないかということでお誘ひを受けましたので、じゃあそういった組織の中に入っていると皆様と知り合いになって、見識を高めていければ自分にとっても事業にとっても有益になってくるなと思いましたが、今回認めていただいて大変嬉しく思います。ありがとうございます。どういう人物なんだっていうところを知りたいかと思うんですけども、私の専門は陸上競技です。今、趣味でやってるのはランニングをやっています。びっくりされるかもしれませんが、私は毎朝4時に起きて朝5キロ走って、昼は今日もなんですけども終わった後、家に帰ったらばいつも約10キロくらいはランニングしております。それで汗かいて風呂入って、夏場はやっぱりビールが美味しいので、ぐっとそこでビールを飲むという。今はどうなんだいという、やっぱりちょっと寒いかなっていうことで、年齢も年齢なので少し冷えもきてるんですけど、まあ食事美味しくいただいております。よくあとこの会に3回ほど出席させていただいて、ゴルフやらないのかいなんて言われるんですけども、10年前まではちょっと

やってみました。野球はどうなんだって言われたんですけども、野球も荒海中に務めていた時に野球部の顧問してまして4年間ほどやったので、野球も出来ない事はないんですけども。今はどちらかという学校の先生ってやっぱり孤独を愛する人が多いので。ランニングだと自分のペースで出来るし、自分でいろいろ走ったり距離も設定したり出来ますし、汗もかけるのでそれでいいかなと思って今ランニングを趣味にやっております。あと、楽器のほうもやらないのかいなという事もありましたけども、楽器もギターなんぞも弾いたりはしております。そういったことで、今後ともひとつお世話になるかと思っておりますけども、ひとつよろしくお願いたします。

金田昇会員

皆さん、こんにちは。先日の10日に福島において、地区の会長会が開かれまして、そこでデグジネート、来年のノミニーということで正式に決まりましたということが地区大会で発表されました。いずれにせよ、非常に身に余るといふか身の引き締まる思いで、その時を待たなきゃならないのかなというふうに思っております。これからの約2年半くらい準備期間がありますが、その間にしっかり勉強しまして、皆さんに恥をかかせないようにそのようなガバナーになれるように努力してまいりますので、これからもご支援ご協力よろしくお願いたします。ありがとうございました。

委員会報告

職業奉仕委員会 青木大委員長
皆さん、こんにちは。今日の午前中に、ロータリーのファックスを流させていただきましたが、移動例会のご案内でございます。来年1月18日、国会に行ってみたく思います。参加費は3千円となっております。8時に新白河集合して、バスに乗って移動し、帰りは8時くらいを予定しております。中身のほうはファックス届いてると思いますので見ていただいて、現地集合でも構いませんし、行きだけ乗って、帰りだけ乗ってということがあれば、その旨を書いていただければそのような形でご参加いただければと思います。上杉君の第二の職場ですので、是非とも見ていただきたいと思っております。よろしくお願いたします。

本日のプログラム

ロータリー財団委員会担当例会

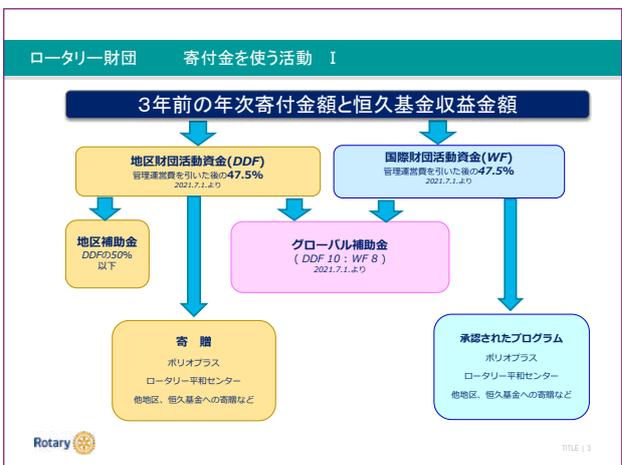
ロータリー財団委員会

中目公英委員長

皆さん、こんにちは。11月はロータリーの財団月間なものですから、運天プログラム委員長に何か喋れって言われましたので、また卓話をさせていただきます。11月はロータリー財団の月間です。昨年に引き続いて2年間財団委員長をしましたので、今年の卓話と同じ話をしてもしょうがないと思ったものですから、今日は時間が残ってればですが、許される限りお話をさせていただきます。よろしくお願いたします。

ロータリー財団担当例会
卓話資料
ポリオ根絶プログラム
2023年11月16日
白河西RC 2023-24年度
ロータリー財団委員会
委員長 中目 公英
Rotary

ロータリー財団について
Doing good in the world 「世界でよいことをしよう」
ロータリアンが、人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じ、世界理解・親善・平和を達成できるようにすること。
I 寄付金を集める活動 ロータリー財団委員会の活動
「年次基金寄付」「恒久基金寄付」「ポリオ基金寄付」
II 寄付金を使う活動 奉仕プロジェクト委員会の活動
「地区補助金 DDF」「グローバル補助金 WF」
Rotary



- ロータリー財団 寄付金を使う活動 II
1. 補助金管理セミナー出席 12月9日
会長エレクトと社会国際青少年奉仕委員長と財団委員長で奉仕事業の立案を行う
2. 覚書(MOU)提出 2024年1月31日締切
「授与と受託の条件」を熟読して事前に確認
会長エレクトと次期社会国際青少年奉仕委員長とで奉仕事業を練り上げる
3. 補助金申請書の提出 2024年3月31日締切
会長エレクトは年度前に補助金申請書を作成し理事会承認を経て提出する
4. 地区補助金事業の実施 TRFの承認を得てから事業を行う
佐藤村上年度は12月23日に米小学校体育館でドリームウィンターキャンプが行なわれる (西郷村出身で元巨人軍投手である矢貴俊さんの野球教室)
5. 報告書の提出 2025年5月10日締切
Rotary

ロータリー財団 寄付金を集める活動 I

国際ロータリー第2530地区から要請されている数値目標

1. 年次基金	1人 150\$
2. 恒久基金	ベネファクター (1,000\$) 1人
3. ポリオ・プラス基金	1人 30\$
4. 寄付ゼロクラブのゼロ達成	年次基金とポリオプラス基金で

1. 年次基金	150\$×67名=10,050\$
2. 恒久基金	1,000ドル
3. ポリオ基金	30\$×67名=2,010\$

我がクラブへの数値目標 **13,060\$ (1,959,000円)**
 一人当たりの数値目標 **180\$ (27,000円)**

Rotary TITLE | 5

日本のポリオワクチン接種

- 日本では生後3~12ヵ月までに、3回のポリオ ワクチン接種 (4種混合) が義務化され、免疫維持がなされています。(ジフテリア・百日咳・破傷風)
- このように毎年新生児にポリオワクチンを投与しています。その為ポリオの感染拡大、発症が防がれているのであり、終息したわけではありません。
- 国内でもワクチン株由来のポリオ感染者の報告は僅かですがあります。



- 日本政府の国内ポリオワクチン投与費用は、毎年約100億を掛けています。

Rotary TITLE | 9

ロータリー財団 寄付金を集める活動 II

我がクラブの高畠車田年度の現状数値

1. 年次基金	クラブから1人50\$ 50\$×65名= 3,250\$ 1,000\$ 篤志者3名 1,000\$×3名= 3,000\$ 関谷亮一・遠藤敦・金田昇 ありがとうございます
2. 恒久基金	ベネファクター (1,000\$) 3人 3,000\$ 中目公英・永野文雄・金田昇 ありがとうございます
3. ポリオ・プラス基金	クラブから500\$ 500\$ 始めてクラブから拠出いただき 寄付ゼロを回避した
4. 寄付ゼロクラブ達成	年次基金とポリオプラス基金で達成した

《 会員10名に付き1名の年次基金への篤志寄付者が求められる 》
 《 パスト会長はベネファクターになることが求められる 》
 《 世界ポリオデーにて募金することが求められる 》

我がクラブへの現状数値 **9,750\$** 2530地区で第4位獲得
地区大会で表彰される!
 一人当たりの数値目標 **145\$**

Rotary TITLE | 6

ロータリーがなぜポリオ根絶に取り組むのか？

- 1978年に開催された東京での国際大会において最優先事項として世界の子供たちに「ポリオのない世界を届ける」ことを採択し約束しました。その前年に歴史上初めて「天然痘」が根絶されたことが契機になりました。
- その後、国際ロータリーがWHO (世界保健機関) にポリオ根絶活動を呼びかけました。理解を得られず、国際ロータリーが単独でワクチン接種をスタートさせ、1979年には世界61か国でワクチン接種を行い、1985年には国際ロータリー創立80周年ポリオプラス・プログラムを始めました。
- 国際ロータリーの活動が世界を動かし、遂にWHOは1988年に国際ロータリーやユニセフと官民共同で「世界ポリオ根絶推進活動 GPEI」を立ち上げました。

将来を担う子供にとり不治の病であるポリオの恐さを理解し、国際ロータリーがポリオ根絶のイニシアティブをとることで根絶活動が始まり、これまで継続しているという歴史とこれまでの成果の認識が必要です。

Rotary TITLE | 10

ポリオはどんな病気なのか

- 急性灰白髄炎 (きゅうせいはいはくすいえん) / 小児麻痺と言われ、ウイルス感染により発症する
- 治療はできない
- ワクチンでの予防が可能
- 糞口感染が主な感染経路
- 不顕性感染の割合が高い (症状が出ない)
- ウイルスが神経組織に入りマヒを起こし死に至ることもある (感染して身体マヒを引き起こす割合は、200人に1人程度)
- 5歳以下の子どもの感染確率が高いので「小児マヒ」と呼ばれる由縁となっている



Rotary TITLE | 7

世界ポリオ根絶推進活動 GPEI Global Polio Eradication Initiative

1988年	2009年	2019年
国際ロータリー (RI)	ビル&メリンダ・ゲイツ財団 (BMGF)	Gaviアライアンス (Gavi)
世界保健機関 (WHO)	国際ロータリーと協働して ロータリアンの寄付の2倍額を	低所得国の予防接種向上 子供たちの命を守る
国連児童基金 (UNICEF)	ゲイツ財団が寄付する	官民連携パートナーシップ
米国疾病対策センター (CDC)		



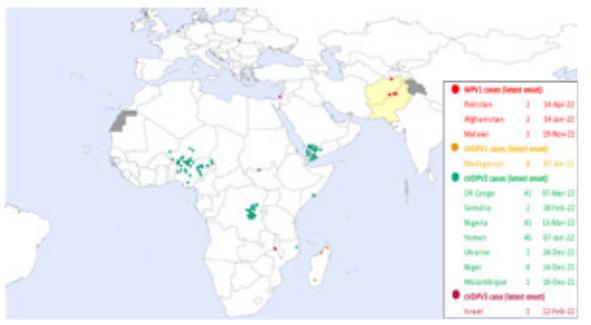
Rotary TITLE | 11

ポリオプラス・プログラムとは

- 国連の40周年 (国際ロータリー創立80周年) にあたる1985年に、国際ロータリーは1億2000万ドル (120億円) を集めるという声明を出し、**ポリオプラス・プログラム**を設けました。
- ポリオと共に、ハシカ (麻疹)、ジフテリア、結核、百日咳、破傷風の5つをプラスして、同時に撲滅することを目的にしました。
- その後、ポリオの根絶を遂行する為に必要となる機材・機関なども含めてプラスと呼び、現在では世界的なポリオ根絶活動がもたらした遺産や多くの研究結果による功績のことも含めています。
- 1995年に、ポリオプラスの目標を2000年までにポリオを一掃し、ロータリー100周年の2005年までにポリオ撲滅を証明すると決めました。残念ながら延長されて、2026年までという目標に変更されました。

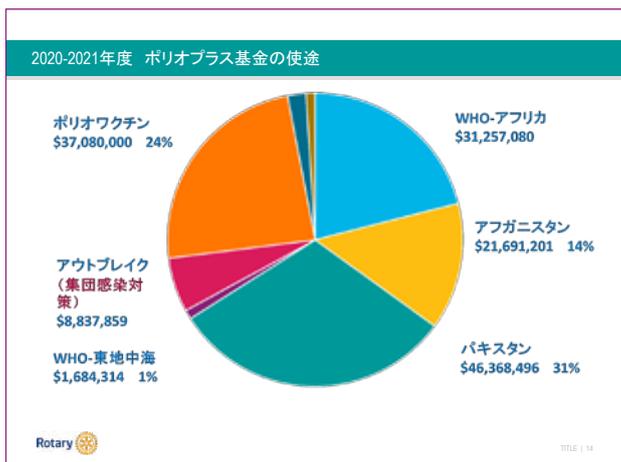
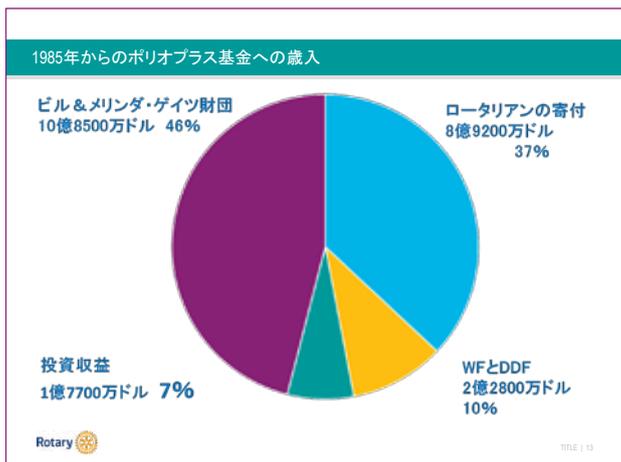
Rotary TITLE | 8

ポリオ発生状況 (2022年3月までの直近6ヶ月間)



WPV1 cases (latest event)	Date
Pakistan	2 (14 Apr 22)
Myanmar	2 (14 Apr 22)
Madagascar	1 (28 Nov 21)
cVDPV2 cases (latest event)	Date
Madagascar	3 (27 Apr 22)
DR Congo	42 (07 Apr 22)
Senegal	2 (28 Feb 22)
Nigeria	41 (13 Mar 22)
Tanzania	45 (07 Apr 22)
Uganda	1 (24 Dec 21)
Niger	4 (14 Dec 21)
Mali	1 (28 Dec 21)
Senegal	1 (22 Feb 22)

Rotary TITLE | 12



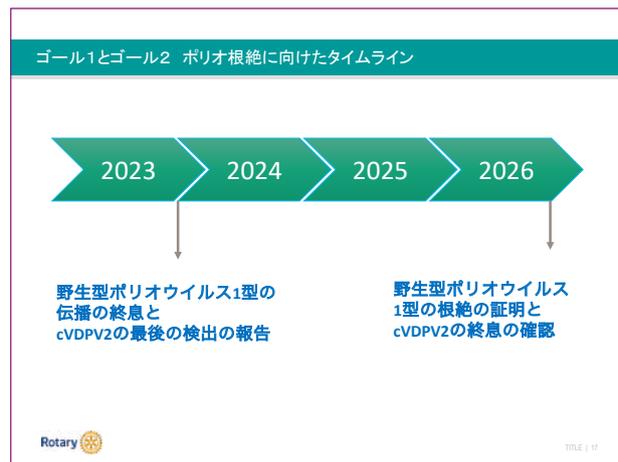
- ### ポリオ根絶活動 具体的にいうと
- ・ワクチン接種への意識向上活動
接種のためらいや接種の誤情報と戦う
 - ・子供へのワクチン接種
毎年およそ4億人の子供にワクチン接種を続ける
 - ・ワクチン購入
経口ポリオワクチンはインドネシアのBio Farma社のみで製造
 - ・ポリオの検知と監視
ポリオの早急な検知が迅速な対策の第一歩である
世界92ヶ国の150研究所で数十万のサンプルを分析している
 - ・疫病学者など専門家の育成
ポリオウイルスの新たな変異種に対するワクチン研究開発
 - ・リサーチ活動
- Rotary

2023-2026 最後のポリオ根絶戦略

ゴール1:
アフガニスタンとパキスタンで全てのポリオウイルスの伝播を永久に阻止する

ゴール2:
ポリオワクチンの遺伝子が変異したワクチン型ポリオウイルスの伝播を阻止する
ポリオフィー地域での再流行を防ぐ

Rotary



ポリオ根絶プログラム

皆様の助けを借りて、私たちはポリオを永久に終わらせることができます。もう少しです。

Rotary

ご清聴ありがとうございました

ポリオ根絶プログラム

Special Thanks to **伊藤雅基**
ポリオ根絶コーディネーター
長野県 駒ヶ根RC

白河西RC 2023-24年度
ロータリー財団委員会
委員長 中目 公英

Rotary

佐藤幸彦会長

皆さんのお手元にお配りしました12月プログラム案内とメールに書いてたと思うんですが、7日12時になっておりますがこれ12時半の間違いでございまして、訂正をお願いしたいと思います。突然、申し訳ございません。